

指導能力の高い教員を目指し、技能と理論をバランスよく習得する。

体育学、学校保健、運動学、保健体育科教育学で構成されたカリキュラムで、専門知識を身に付けます。

小学校教科の指導力に加えて、心と体への理解促進に努める小学校教員を目指します。

中学校教員養成を主体としつつ、今後展開が予想される中高一貫教育に対応する教員を養成します。

4年間の学び

指導能力の高い教員を目指した理論と実践を学びます。理論では、歴史学、心理学、社会学、哲学といった体育学をはじめ、力学、生理学、コーチング学を含んだ運動学や学校保健など幅広い分野の授業があります。体育実技では、学校体育で行われる実技領域(体づくり、器械、水泳、陸上、球技、ダンス、武道)の授業を開講し、発達段階に応じた指導法を学修します。保健体育科教育学では、体育授業の教材や内容を紹介し、実際の事例と照らし合わせながら学びを深めます。4年間で保健体育科教員としての必要な基礎的実践力を培います。

特色ある授業・ゼミ紹介

リアルな授業実践から学ぶ。

「小学5年&中学2年の合同体育授業」×「学部2年 初等体育科教育法B」

附属名古屋小中学校体育館と保健体育棟講義室をつなぎ、リアルタイムでの学び合い。理論と実践を往還する鮮度の高い情報が「児童生徒・授業者と学生の交流」も育み、新たな体育科・保健体育科の授業を共創します。



2022年1年次前期の時間割(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	英語Ⅰ	器械運動	初等国語科教育内容A	スポーツⅠ	教育原論
2時限	情報教育入門		初等体育科教育内容B	運動学Ⅰ (運動方法学を含む)	
3時限	初年次演習	発達と学習の心理学	この時間を使って「学校体験活動入門」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。		初等生活科教育内容A
4時限	キャリアデザインⅠ			球技A	初等社会科教育内容A
5時限	キャリアデザインⅠ				

主な授業科目

- 体育原論
- 体育科教育法
- 体づくり運動
- 器械運動
- 陸上競技
- 水泳
- 球技
- 武道
- ダンス
- 野外運動
- スポーツ史
- 体育社会学
- 体育心理学
- コーチ学
- スポーツ技術・戦術論
- 生理学
- 衛生学・公衆衛生学
- 学校保健
- スポーツ医学
- 健康教育論

取得できる免許

[卒業要件に含める免許状]

小学校教諭一種免許状
中学校教諭二種免許状(保健体育)

[取得を優先して薦める免許状]

中学校教諭一種免許状(保健体育)

[所定の科目履修で可能とする免許状]

高等学校教諭一種免許状(保健体育)
◎幼稚園教諭二種免許状
◎特別支援学校教諭二種免許状

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice



初等教育教員養成課程
保健体育選修4年
愛知県立時習館
高等学校出身

*学生の所属は改組前の名称です

「誰もが楽しく参加できる体育の授業づくり」を考える。

子ども全員が楽しんで体育の授業に取り組めるよう、競技の特性をふまえた運動エレメントに着目し、全員が同じようにアップデートできるような共通課題が設定できないかを考案し追究しています。ほかにも陸上や器械運動など実技を伴う授業や自分たちで構成を考えるダンス発表会など楽しく学べるカリキュラムも魅力です。先生方が、今の教育にとられない新しい方法を提案してくださったり、企業や地域の子ども会など教育現場以外での子どもたちと触れ合う機会を与えてくださったりすることで、新たな知見を多く得ることができます。